

各関係機関の長 殿

国立精神・神経医療研究センター理事長
(公印省略)

国立精神・神経医療研究センター精神保健研究所 精神薬理研究部
精神薬理研究室長の公募について

当センターの運営にあたりまして、日頃より格段のご協力を頂きまして、厚くお礼申し上げます。
さて、この度、当センター精神保健研究所では、精神薬理研究部の室長を公募することとなりました。
つきましてはご多用中恐縮に存じますが、貴学及び貴機関において意欲的で適確な方がおられましたら、下記の書類を添えてご応募下さいますようお願い申し上げます。

記

1. 職名および人数

国立精神・神経医療研究センター 精神保健研究所
精神薬理研究部 精神薬理研究室長 1名
(研究職・任期付年俸制職員)

2. 職務内容

精神・神経医療研究センター精神保健研究所 精神薬理研究部では、わが国において重要な政策課題となっている精神疾患等について、精神薬理学研究を進めるとともに、新規治療法の開発を進めています。今回公募する精神薬理研究室長には、精神疾患等の新規治療法の開発を主な職務内容として研究活動に従事していただきます。

3. 応募資格

下記1)、2)の条件を満たす方

1) 精神疾患等の病態解明あるいは新規治療法の開発に資する、分子薬理学研究、行動薬理学研究、電気生理学研究、生化学研究、あるいは、臨床研究を行うに足る、十分な研究歴、知識、技術と実績を有すること。

2) 博士号を有し、研究チームのリーダーとして意欲的に、研究を計画・推進することができること。
特に、精神疾患の NVS (negative valence system) に関わる神経回路についての知識とオプトジェネティクス等の研究経験のある方が望ましい。

4. 採用予定年月日

平成30年4月1日(任期:採用日から5年間)

5. 提出書類

(1) 履歴書(写真添付 様式自由)

(2) 業績目録

原著論文、総説、著書、その他(受賞歴・特許等)にまとめて下さい。また、学会発表のリストに関しては、国内学会としては特別講演及びシンポジウムやワークショップなどの招待講演のリストを、また国際学会としては、シンポジウムなど招待講演と一般口演に分け、それぞれ明記して下さい。

(3) 過去5年間の競争的研究費獲得状況

(4) 主要論文3編の別刷(コピーでも可)を5部ずつ

(5) 現在行っている研究及び将来の研究に対する抱負(2000字以内 A4版にて作成)

(6) 機関の長または直属の上司等から当センター理事長あての推薦状1通

6. 選考方法

書類選考並びにセミナー及び面接審査

7. 勤務形態及び給与並びに身分

(1) 身分：国立研究開発法人職員(常勤職員) ※6ヶ月間は試用期間です。

(2) 給与：基本給(経験年数により決定します)、地域手当、通勤手当等センター給与規程に基づき支給

(3) 賞与：6月及び12月

(4) 勤務形態：フレックス制、1週38時間45分勤務

(5) 休日：土曜日、日曜日、祝祭日、年末年始(12/29～1/3)

(6) 休暇：年次有給休暇、リフレッシュ休暇、病気休暇、忌引等

(7) 保険：共済組合(健康保険、年金)、雇用保険、労災保険加入

(8) 退職手当：有

8. 提出締切日

平成30年2月28日(水) 必着

9. 書類送付先

〒187-8553

東京都小平市小川東町4-1-1

国立精神・神経医療研究センター 精神保健研究所長宛

(封筒に「精神薬理研究室長応募書類在中」と朱書きし、簡易書留で郵送のこと)

10. 問い合わせ先

国立精神・神経医療研究センター 研究所事務係

TEL 042-346-1943

FAX 042-346-1944

なお、国立精神・神経医療研究センターの概要は、当センターホームページ

(<http://www.ncnp.go.jp>) をご参照下さい。